



お客様使用実例 No.1

- 需要家名 A社(三重県桑名市)
- 使用機器 野村 VTC 製 NN-16R (NC自動旋盤)
- 使用ポンプ ダイキン製 ミニパック ND89-201-10 ピストンポンプ
- ポンプ圧 35kg/cm²
- 対象品目 他社油(VG 32) → SUNTAC WR 32 へ切替

A社は古くから鋳物業が盛んな三重県桑名市でOA機器、自動車用金属部品の切削加工を行い、丁寧な加工技術を売りにお客様からの信頼と実績のある会社です。

この度、該社がお困りになられていた油圧作動油の漏洩に関して対策を講じた、お客様使用実例をご紹介します。

大量の油漏れを苦慮

ネジ、シャフトを切削加工するNC自動旋盤の中で、ある機器より大量の油圧作動油が漏洩していた。2~3日で10L程度も漏れ出す為、技術者の派遣を依頼し、機械の修理・調整を検討したが、高額な修繕費用が発生してしまう為、油を補給する事で当面をしのいでいた。

しかし絶えずオイル残量に気をかけ、頻繁に継ぎ足す手間がかかり、更には補給するオイルのコストを軽視出来ず、環境面から考えても何か対策を講じる必要があった。

漏洩防止型油圧作動油の使用

油圧作動油の漏洩に悩みを抱えていた製造課のK係長は、仕入れ先より「漏洩防止機能」を持った油圧作動油、「SUNTAC WR 32」の紹介を受け、半信半疑で試験的に使用を開始した。

油漏れが止まった！！

2009年3月に「SUNTAC WR 32」の使用を開始し漏洩の状況を観察。日を迫る毎に徐々に漏洩量が減少し、2009年6月頃にはオイルを継ぎ足す事が無くなった。それ以降の3ヵ月間も全く継ぎ足しをしない結果となった。

K係長:「以前は機械内部に油がなみなみと溜まり、それが溢れ出るように漏れていたのですが、今では全く発生せず大きなコストセーブと作業環境を改善できました」

漏洩防止に至った経緯としては、SUNTAC WR 32を使用することによって使用機器のシール材(パッキン)を適正膨潤化させ、ゴムの硬化・収縮を抑えられたと思われます。また配合された粘着付与剤が機械連結部の密閉性を高めた効果も大きく、漏洩防止に貢献しました。今後も日本サン石油はお客様からの評価データを蓄積し、製品性能の更なる改善を訴求し、環境に対応したもののづくりを継続致します。